



やぶやぶにゆうす

保険損害代理店協会認定
特級代理店
秋号

富士火災海上保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
東京海上火災保険(保)
あいおい損害保険(株)
アリコジャパン
オリックス生命保険(株)
東京海上日動フィナンシャル生命保険(株)

編集・発行:特級代理店(株)大蔵保険コンサルタント 〒167-0043 東京都杉並区上荻1-4-5村上ビル5F TEL.03-3392-6765 FAX.03-3392-6793

AIGグループに衝撃が アリコって大丈夫?

NEW WORLD
NEWSOLUTION
NEW RISK

サブプライムローンから始まった金融危機は米大手証券会社リーマン・ブラザーズの破綻から、ついに世界最大規模のAIGグループの国有化に迫り着きました。さらにこの不安感に火州の金融機関にも飛び火し、日本の金融界だけでなく、産業界へにも波及ブローになってきたと思われまます。まさに「サブプライム」という闇鍋を開けてみたら?」の疑心暗鬼の不信感が世界中に増大し、世界恐慌という文字が新聞に踊っています。

破綻ではありません。 契約時の条件は かわりません。

しかし、破綻ではありませんのでお間違えないようにご注意ください。既存の商品の保障や利回りは確保されており、保険契約時の条件が変わることはありません。早急な解約などのご判断は控えた方がいいと考えます。特に医療・がんなどの保障性の商品は心配ありません。今後の商品設計やアリコ内のリストラ案はわかりませんが、今までの契約はそっくり新会社を受け継がれますのでご安心下さい。



再建策発表時
間前には
アリコは残
す!それが
一転売りに!

AIGは十月三日に再建策としてアリコジャパンを売りに出すことを発表しました。米国AIGのレイディCEOがアナリストへの発表する2時間前に「アリコは残す」という情報が世界を駆け巡ったのですが、最終的には国有化の中で、返済期間を短くし高い値を期待するために、米国アリコの支店機能に位置づけられている日本アリコも売られることになりました。弊社を通じて多くのの方にアリコジャパンの商品とご契約を頂いております。今回の一連の報

道等で契約者の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけしており誠に申し訳ございません。
契約ではありません。
かわりません。

要となりアリコなどの優良会社や資産の売却に踏み切ったようです。AIGスター生命・AIGエジソン生命も同じように売却されます。早くも売却先がどこぞと噂されている状況で、既に教養と具体的な交渉にも入っているようです。ちなみに損保のAIGは世界メジャーの約6割。航空機の4割のシェアをもっていることから今回の売却を見送りました。世界の損保市場の再保険システム等が抜本的に崩れる可能性もあり、今後のAIGは多角化路線を止め損保会社に特化していく方向を打ち出しました。

いろいろにゆうすがありました

難しい時代に入りました。私もお客様にぜひぶんアリコを勧めてきました。自分がいいと思った商品、自分が加入したい保険を勧めてまいりましたので、もしかしたら杉山一族はアリコの優良顧客の一人だと自負しております。ほとんどの商品に加入しております。ですから今回のにゆうすは驚きました。今までは日経新聞は小説と文化面、社会面、中心で経済面は関心あるときに目をとらすが、ここ何週間はずっと経済、政治面から読んでおります。私もアリコのプロデューサーとして皆様に説明しないといけないのですが、新聞報道、アリコから送られる最新情報(あまり新聞報道と大差なし)だけでですのでご満足いただけるかどうか分かりませんが、不安が若干収まるかもしれません現状説明の要望があればうかがいます。現在アリコは新しいお相手を探しているというのが最新情報です。私といたしましては娘の縁談を見守る心情とでも申しませうか、どうかよい方とご縁がありますようにと祈るだけです。そうそうご縁つながりで53号でご紹介した「一人暮らしのわんこ現れる」の記事ぜひぶん反応がありました。お手紙をいただいたのが5件、メールが6件、電話が5件、ただし引き取りたいという申し出は無し(**) 現在あのミニチャダックスフンドの旬君は本八幡の閑静な住宅街の子育てが終了したご夫婦に引き取られて幸せに暮らしています。可愛そうなわんこを引き取って育ててやりたいと毎日頃思っていたそうで名前も私たちがつけた旬のまま、今度の連休には芽芽ママ、すもも、キキで会いに行きます。たった一人で一年間耐えてきた旬、幸せになってね♥ご心配をいただきましたやぶやぶにゆうすの皆様めでたし、めでたしで旬のお話はこれにて終了、やぶやぶにゆうすは大蔵保険の顧客の皆様を送らせていただいております、現時点にてアリコのお問い合わせは電話が4件ありました。旬のときのほうがお客様の反応が早かった!?アリコの解約は一件も無し、皆様大人の対応をされています。これからもなにかありましたらいち早くご連絡します。(杉山編集長)

日本の保険会社も厳しい



これだけ世界経済が揺らいで株が下がっている現状では日本の保険会社も逆ざやが起っています。大手保険会社も株価が一万円を切るのとささえられない、中堅どころはかなり難しいでしょう。けつしてAIGだけの問題ではありません。

お客様といっしょにリスクを考え分かりやすい内容で廉価な商品と一緒に作り上げることに弊社も邁進していきます。

編集後記

なんとなく重苦しいニュースが続く中ノベル受賞の明るい話が飛び込んできました。これに氣をよくしていたらお屋のTVで百二歳の下川原さんという現役アスリートの紹介が、大蔵社長の生まれ育った岩手県金石にお住まいの方です。お元気です!体も頭もお話なんぞ現役のビジネススマンです。今日はおかげで元気ができました。朝から明るい気分でした。朝かいいことがありますね。今回は別の気分でも裏面無し、当社の生保の看板であり、当社のアリコの一大事には違いありませんから、明るい気持ちは持ち続けこの荒波を乗り越えたいです。